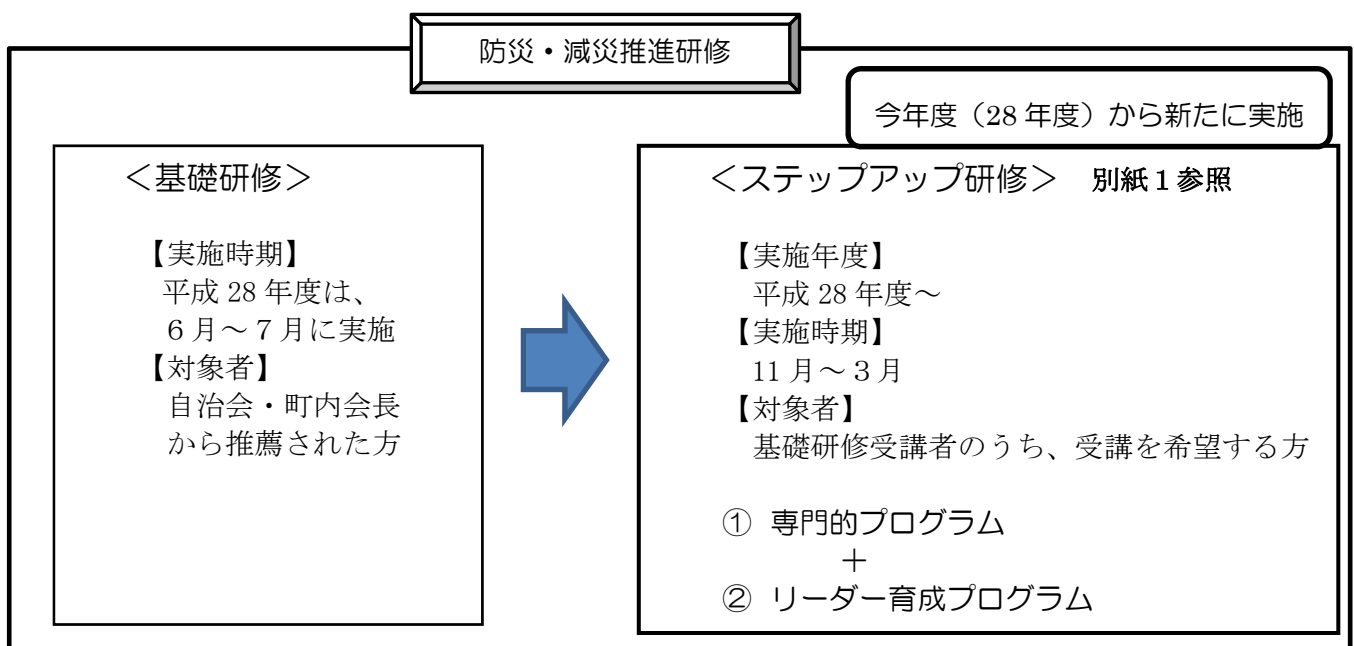


## 防災・減災推進研修（ステップアップ研修）の実施について

防災・減災推進研修（基礎研修）を受講した方を対象に、より専門的な防災・減災について学んでいただくため、今年度から、防災・減災推進研修（ステップアップ研修）を横浜市民防災センターで実施します。

地域の人材情報を共有していただくため、受講希望者が自治会・町内会長に確認のサインをいただきに来られますので、よろしくお願いいたします。

### 1 横浜市中で実施する防災・減災推進研修全体のイメージ



### 2 依頼事項

防災・減災推進研修（基礎研修）を受講された方に直接郵送にてご案内させていただきます（別紙 1）。申し込みの際には、自治会・町内会長に確認のサインが必要になりますので、申込書（別紙 1-2）に団体名及び代表者名のご記入をお願いいたします（申し込みは、直接受講希望者ご本人から行っていただきます）。

### 3 お問い合わせ先

総務局 危機管理課 担当:大矢、森田、橋之口

電話：671-4351 Eメール：[so-gensai@city.yokohama.jp](mailto:so-gensai@city.yokohama.jp)

#### 参考 公開研修（別紙 2 参照）

実際に行われている自治会・町内会などの事例やグループワークを通じて、防災について学んでいただく公開研修を併せて、実施します。横浜市民の方であればどなたでも受講できますので、別紙 2 を自治会・町内会内でご周知いただきますようお願いいたします。



# 地域の防災リーダーを育成するプログラムを 横浜市民防災センターで開催します。

## ～防災・減災推進研修（ステップアップ研修）～

横浜市では、自治会・町内会などの防災担当者などに対し、防災の基礎知識や防災・減災を進めていくための考え方を学んでいただく「防災・減災推進研修（基礎研修）」※を実施しています。「基礎研修」の受講者に地域の防災リーダーとして活躍してもらうために、一層防災・減災について学んでいただける「ステップアップ研修」を実施します。ぜひ、ご参加ください。

### ※ 基礎研修の概要（28年度は6月～7月に実施）

- ①【講義】「横浜市の防災対策について知ろう」
- ②【事例紹介】「実践的な自主防災活動の事例から学ぼう」
- ③【講義・グループワーク】「地域の特性を活かした行動目標を作ろう」



## 1 対象者

平成26年度～平成28年度の「基礎研修」受講者

※お申し込みについては、自治会・町内会長の確認（サイン）をいただいたうえで、直接お申し込みください。

## 2 研修内容

### ●研修の目標

専門的プログラム（最低2テーマ）とリーダー育成プログラム（必修）を修了することにより、より地域のリーダーとして次のことができるようになることを目標とします。

- 自助・共助について、地域での講師役を務められるようになる。
- 地域での防災活動を進める考え方や具体的事例を学び、自分の所属する防災組織の中で実践できるようになる。
- 発災時の状況をイメージし、地域で事前に備え、いざというときに防災リーダーとして行動できるようになる。

### （1）専門的プログラム（最低2テーマを選択）

基礎研修で学んだ知識をさらに深め、地域に広げるために個別のテーマごとに、学んでいただきます。

それぞれのテーマについて、講義・グループワーク・事例紹介により学びます。次のテーマのうち、最低2つのテーマを選択していただきます。

### <プログラムの内容>

テーマ	内容（予定）
A 地震火災対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地震火災対策の考え方</li> <li>・町の防災組織の実践例から学ぼう（逃げるための防災マップなど）※</li> <li>・グループワーク（事前にできる対策を考えよう）</li> <li>・横浜市の地震火災対策</li> </ul>
B 大雨等対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大雨に対するグループワーク（風水害DIGから、事前に備えるべき方法を学ぼう）</li> <li>・町の防災組織の実践例から学ぶ（川の氾濫に備えた訓練、大雨に備えた清掃 など）※</li> <li>・横浜市の浸水対策など</li> </ul>
C マンションの地震対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マンションとして備えるべきこと（大地震によるマンションへの影響から考えよう）</li> <li>・町の防災組織の実践例から学ぶ（マンションで実施している取組、組織形態など）※</li> <li>・グループワーク（マンションに与える影響を踏まえ、事前にできる対策を考えよう）</li> <li>・横浜市のマンション対策（耐震診断、耐震補助など）</li> </ul>
D 要援護者支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時の要援護者支援について</li> <li>・町の防災組織の実践例から学ぶ（要援護者の把握、安否確認など）</li> <li>・グループワーク（要援護者にできることを考えよう）※</li> <li>・横浜市の要援護者支援（災害時要援護者名簿、特別避難場所など）</li> </ul>

※ 町の防災組織の実践者に実際の事例を説明していただく予定です。

<プログラムの日程・募集人員>※各テーマは、3回とも同じ内容となっておりますので、都合のよい日を1日選択してください。

A	B	C	D
11/5(土) 午前	11/5(土) 午後	11/15(火) 午前	11/15(火) 午後
1/9(月)(祝) 午後	1/9(月)(祝) 午前	1/15(日) 午後	1/15(日) 午前
3/3(金) 午前	3/3(金) 午後	3/12(日) 午前	3/12(日) 午後

午前：9:30～12:30  
午後：1:30～4:30  
各回：100名程度

## (2) リーダー育成プログラム(必修)

研修で学んだ知識を生かし、地域防災を進めるために有益な組織運営のノウハウや習得したことを地域へ広めていただくノウハウについて学びます。コースで選択していただきます。

## <プログラムの内容>(予定)

	午前	午後
1日目	ア 防災組織について学ぶ～防災組織づくりと運営～ ・事例から学ぶ組織づくりと運営 ・実践者から学ぶ組織運営 ・グループワーク(自分の地域の強みと弱みを考える)	イ 発災した際のノウハウを学ぶ(前半) ・図上訓練 大震災発生後のある町の被害を設定した防災リーダーの視点に立った図上訓練。
2日目	ウ 地域で活動を進めるためのプロセスを学ぶ ・地域づくりの5つのステップを学ぼう ・グループワーク(地域課題を解決しよう)	エ 発災した際のノウハウを学ぶ(後半) ・図上訓練(イの続き) ・図上訓練を地域に広めよう ・自助、共助の基礎知識を地域に広めよう

<プログラムの日程・募集人員>※1コース 2コースは、同じ内容となっておりますので、都合のよいコースを選択してください。

	ア	イ	ウ	エ
1コース	12/10(土) 午前	12/10(土) 午後	12/23(金)(祝) 午前	12/23(金)(祝) 午後
2コース	2/4(土) 午前	2/4(土) 午後	2/19(日) 午前	2/19(日) 午後

午前：9:30～12:30  
午後：1:30～4:30  
各回：100名程度

## 3 場所

横浜市民防災センター(神奈川区沢渡4-7)

## 4 申込方法

別紙の「防災・減災推進研修(ステップアップ研修)申込書」に必要事項をご記入のうえ、郵送、FAXまたは電子メールにて、**10月14日(金)まで**に、以下の宛先にお申し込みください。

なお、14日以降でも定員に満たない場合は、受講可能ですのでお問い合わせください。

郵送：〒231-0017  
横浜市中区港町1-1 横浜市総務局 危機管理課  
FAX：641-1677  
メール：[so-gensai@city.yokohama.jp](mailto:so-gensai@city.yokohama.jp)  
※電子ファイルはホームページからダウンロードできます。  
<http://www.city.yokohama.lg.jp/somu/org/kikikanri/stepup.docx>



## 5 受講者の決定

先着順に受け付け、定員に達し次第締め切ります。**受講できない場合のみご連絡させていただきます。特に受講決定の通知などはお送りしませんのでご承知おきください。**

## 6 お問い合わせ

総務局危機管理課  
担当 大矢・森田、橋之口 電話：671-4351  
Eメール：[so-gensai@city.yokohama.jp](mailto:so-gensai@city.yokohama.jp)

地域で防災・減災の取り組みを広めよう!!  
研修を修了すると、修了証と記念品をお渡しします。



広報宣隊 防センジャー

※自治会・町内会長等サイン欄

自治会・町内会等団体名 \_\_\_\_\_

代表者名 \_\_\_\_\_

## 防災・減災推進研修（ステップアップ研修）申込書

防災・減災推進研修（ステップアップ研修）について、参加を申し込みます。

ふりがな 氏名	住所	電話番号	Eメール アドレス

※10月14日（金）までにご送付ください。なお、14日以降でも定員に満たない場合は、受講可能ですのでお問い合わせください。

## ＜専門的プログラム＞

受講したいテーマ・希望日に○をしてください。（最低 2テーマ）

A 地震火災対策		B 大雨等対策		C マンションの地震対策		D 要援護者支援	
11/5（土）午前	<input type="radio"/>	11/5（土）午後	<input type="radio"/>	11/15（火）午前	<input type="radio"/>	11/15（火）午後	<input type="radio"/>
1/9（月）（祝）午後	<input type="radio"/>	1/9（月）（祝）午前	<input type="radio"/>	1/15（日）午後	<input type="radio"/>	1/15（日）午前	<input type="radio"/>
3/3（金）午前	<input type="radio"/>	3/3（金）午後	<input type="radio"/>	3/12（日）午前	<input type="radio"/>	3/12（日）午後	<input type="radio"/>

午前：9:30～12:30 午後：1:30～4:30

各テーマは、3回とも同じ内容となっておりますので、都合の良い日を1日選択してください。

## ＜リーダー育成プログラム＞

受講したいコースのどちらかに○をしてください。

	ア	イ	ウ	エ
1コース	<input type="radio"/> 12/10（土）午前	<input type="radio"/> 12/10（土）午後	<input type="radio"/> 12/23（金）（祝）午前	<input type="radio"/> 12/23（金）（祝）午後
2コース	<input type="radio"/> 2/4（土）午前	<input type="radio"/> 2/4（土）午後	<input type="radio"/> 2/19（日）午前	<input type="radio"/> 2/19（日）午後

午前：9:30～12:30 午後：1:30～4:30

1コース、2コースは、同じ内容となっておりますので、都合のよいコースを選択してください。

## 【申込み先】

郵送：〒231-0017 横浜市中区港町1-1 横浜市総務局 危機管理課

FAX：641-1677 メール：[so-gensai@city.yokohama.jp](mailto:so-gensai@city.yokohama.jp)

※電子ファイルはホームページからダウンロードできます

<http://www.city.yokohama.lg.jp/somu/org/kikikanri/stepup.docx>

## （お住まいの地域の類型）

※あてはまる類型を○で囲んでください。

グループワークの際に、グループ分けするために使用させていただきます。

- |                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| ① 戸建て中心         | ② マンション等の集合住宅中心 |
| ③ 戸建てと集合住宅が半々混在 |                 |

研修の申込みにあたり収集する氏名、電話番号、住所の個人情報は「横浜市個人情報の保護に関する条例」の規定に従い、適正に管理します。

問い合わせ先 総務局危機管理課

電話：045-671-4351

FAX：045-641-1677





# 横浜市民防災センターで防災・減災について、学んでみませんか？

## ～ 公開研修 ～

自助・共助の中核施設である横浜市民防災センターが今年4月にリニューアルオープンしました。同センターで、防災について、実際に行われている自治会・町内会などの事例やグループワーク等を通して学んでみませんか？

興味のある方は、是非ご申し込みください。

6テーマ受講してくれた方には素敵な記念品をプレゼント！！



広報宣隊 防センジャー

### 1 研修内容

テーマ毎に学ぶことができます。興味のあるものを選択してご受講ください。（複数テーマ選択可）

テーマ	内容（予定）	備考
A 地震火災対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>地震火災対策の考え方</li> <li>町の防災組織の実践例から学ぼう（逃げるための防災マップなど）</li> <li>※</li> <li>グループワーク（事前にできる対策を考えよう）</li> <li>横浜市の地震火災対策</li> </ul>	専門的
B 大雨等対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>大雨に対するグループワーク（風水害D I Gから、事前に備えるべき方法を学ぼう）</li> <li>町の防災組織の実践例から学ぶ（川の氾濫に備えた防災訓練、大雨に備えた清掃 など）※</li> <li>横浜市の浸水対策など</li> </ul>	専門的
C マンションの地震対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>マンションとして備えるべきこと（大地震によるマンションへの影響から考えよう）</li> <li>町の防災組織の実践例から学ぶ（マンションで実施している取組、組織形態など）※</li> <li>グループワーク（マンションに与える影響を踏まえ、事前にできる対策を考えよう）</li> <li>横浜市のマンション対策（耐震診断、耐震補助など）</li> </ul>	専門的
D 要援護者支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害時の要援護者支援について</li> <li>町の防災組織の実践例から学ぶ（要援護者の把握、安否確認など）</li> <li>※</li> <li>グループワーク（要援護者にできることを考えよう）</li> <li>横浜市の要援護者支援（災害時要援護者名簿、特別避難場所など）</li> </ul>	専門的
E わが家・地域の災害対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>町の防災組織とは</li> <li>自助（家の中の安全、防災情報Eメールを登録しよう、横浜市のホームページを確認しよう など）</li> <li>共助（避難について考える 顔の見える関係を作ろう など）</li> </ul>	基礎的
F 女性の視点を入れた防災活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>女性ならではの災害時の不安リスクとは</li> <li>グループワーク（女性の参画で地域に安全網を広げよう）</li> </ul>	基礎的

※ 町の防災組織の実践者に実際の事例を説明していただく予定です。

## 2 対象者

横浜市民の方であればどなたでも

## 3 日時・場所・募集人員

### (1) 日時

A	B	C	D	E	F
11/5 (土) 午前	11/5 (土) 午後	11/15 (火) 午前	11/15 (火) 午後	11/27 (日) 午前	11/27 (日) 午後
1/9 (月) (祝) 午後	1/9 (月) (祝) 午前	1/15 (日) 午後	1/15 (日) 午前	1/27 (金) 午後	1/27 (金) 午前
3/3 (金) 午前	3/3 (金) 午後	3/12 (日) 午前	3/12 (日) 午後	3/18 (土) 午前	3/18 (土) 午後

※午前：9:30～12:30 午後：1:30～4:30

※各テーマは、3回とも同じ内容となっておりますので、都合のよい日を1日選択してください。

### (2) 場所

横浜市民防災センター（神奈川県沢渡4-7）

### (3) 募集定員

各回：100名程度



## 4 申込方法

別紙の「公開研修 申込書」に必要事項をご記入のうえ、郵送、FAXまたは電子メールにて、**10月14日(金)まで**に、以下の宛先にお申し込みください。なお、14日以降でも定員に満たない場合は、受講可能ですのでお問い合わせください。

### 【宛先】

郵送：〒231-0017

横浜市中区港町1-1 横浜市総務局 危機管理課

FAX：641-1677

メール：[so-gensai@city.yokohama.jp](mailto:so-gensai@city.yokohama.jp)

※電子ファイルはホームページからダウンロードできます

<http://www.city.yokohama.lg.jp/somu/org/kikikanri/koukaikenssyu.docx>

## 5 受講者の決定

先着順に受け付け、定員に達し次第締め切ります。**受講できない場合のみご連絡させていただきます。**特に受講決定の通知などはお送りしませんのでご承知おきください。

## 6 お問い合わせ

総務局危機管理課 担当 大矢、森田、橋之口

電話：671-4351 Eメール：[so-gensai@city.yokohama.jp](mailto:so-gensai@city.yokohama.jp)



平成 年 月 日

## 公開研修申込書

公開研修について、参加を申し込みます。

自治会・町内会等団体名 \_\_\_\_\_

ふりがな  
氏名 \_\_\_\_\_

住所 \_\_\_\_\_

電話 \_\_\_\_\_ Eメールアドレス \_\_\_\_\_

※10月14日(金)までにご送付ください。なお、14日以降でも定員に満たない場合は、受講可能ですのでお問い合わせください。

## &lt;公開研修&gt;

受講したいテーマに○をしてください。(複数のテーマ選択可能)

A 地震火災対策		B 大雨等対策		C マンションの地震対策		D 要援護者支援	
11/5(土)午前	<input type="radio"/>	11/5(土)午後	<input type="radio"/>	11/15(火)午前	<input type="radio"/>	11/15(火)午後	<input type="radio"/>
1/9(月)(祝)午後	<input type="radio"/>	1/9(月)(祝)午前	<input type="radio"/>	1/15(日)午後	<input type="radio"/>	1/15(日)午前	<input type="radio"/>
3/3(金)午前	<input type="radio"/>	3/3(金)午後	<input type="radio"/>	3/12(日)午前	<input type="radio"/>	3/12(日)午後	<input type="radio"/>

E わが家・地域の災害対策		F 女性の視点を入れた防災活動	
11/27(日)午前	<input type="radio"/>	11/27(日)午後	<input type="radio"/>
1/27(金)午後	<input type="radio"/>	1/27(金)午前	<input type="radio"/>
3/18(土)午前	<input type="radio"/>	3/18(土)午後	<input type="radio"/>

各テーマは、3回とも同じ内容となっておりますので、都合の良い日を1日選択してください。

午前：9:30～12:30 午後：1:30～4:30

## 【申込み先】

郵送：〒231-0017

横浜市中区港町1-1 横浜市総務局 危機管理課

FAX：641-1677 メール：[so-gensai@city.yokohama.jp](mailto:so-gensai@city.yokohama.jp)

※電子ファイルはホームページからダウンロードできます

<http://www.city.yokohama.lg.jp/somu/org/kikikanri/koukaikennsyu.docx>

## (お住まいの地域の類型)

※あてはまる類型を○で囲んでください。

グループワークの際に、グループ分けするために使用させていただきます。

- |                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| ① 戸建て中心         | ② マンション等の集合住宅中心 |
| ③ 戸建てと集合住宅が半々混在 |                 |

プログラムの申込みにあたり収集する氏名、電話番号、住所の個人情報は「横浜市個人情報の保護に関する条例」の規定に従い、適正に管理します。

問い合わせ先 総務局危機管理課

電話：045-671-4351

FAX：045-641-1677